

- 『東北地域知財戦略推進計画 [2021年度～2024年度]』における3つの基本方針に基づき、事業を実施予定。
- 支援機関や地域の自治体等との連携を強化することで、支援の多面的な展開を図り、知財活動を実践する企業の裾野拡大を目指す。

（1）総合知財戦略の策定推進

■ 総合知財戦略ハンズオン支援調査事業

- ・ 中小企業、スタートアップ等を対象に、**知財専門家のほか、知財を活用した経営戦略の知見を持つ専門家を加えたチームによる伴走型支援**により、知財戦略の構築を推進し、知財活用の先進企業の増加を図る。

■ 知的資産経営等普及事業

- ・ 東北管内の成長意欲の高い地域企業を対象として、知的資産経営を実践する企業の増大を図る。
- ・ **地域企業の価値デザイン手法の定着のため、継続的な実践機会を創出**する。

（2）知的財産の活用促進

■ 東北地域における地域ブランド確立・強化支援事業

- ・ 東北の自然、産業、文化から派生する豊富な**地域資源のブランド化（地域団体商標の取得・活用の促進を含む）を支援**することにより、「買いたい（消費）」、「訪れたい（観光）」、「交流したい（滞在）」という顧客ニーズを喚起させ、地域の事業者の経営力強化及び持続的な地域経済の活性化を図る。

■ C A S E 対応における高付加価値・高機能部材の製造に係る中小サプライヤーへの知財普及事業

- ・ 加飾技術等の高付加価値なものづくり技術の高度化を中心に、地域のニーズを把握している公設試と連携したセミナー等を実施し、それを契機に、**競争資源としての知財化や知財ミックス等の自動車部材における具体的な知財対応の支援**を行い、中小サプライヤーの知財活動の活性化を図る。

（3）知的財産意識啓発・人材育成

■ 知財活用促進事業

- ・ 中小企業等の経営者層や知財担当者を対象に、カーボンニュートラル分野の知財活用方法を伝えるセミナーの開催や、知財活用の事業におけるメリットを伝える「知財活用事例集」を作成することにより、**東北地域における知財の裾野拡大、意識啓発を促進**する。

■ 知財ネットワーク強化事業（金融機関との連携促進事業）

- ・ 企業との豊富な接点を有する**金融機関**に対して**知財を活用した企業支援の重要性を啓発**すると共に、知財総合支援窓口を中心とする**地域における知財支援ネットワークとの連携強化**を目指す。



**基本方針を基に、地域の支援機関との連携を図りながら、
「知的財産による地域産業の振興」を図る。**